

【特別賞与】 平成 25 年冬季賞与は同年 12 月 16 日に支給致します。

- 山口 健哉 : 内定者研修に尽力したので、特別賞与として金一封を加算します。
安藝 信良 : 内定者研修に尽力したので、特別賞与として金一封を加算します。
小鮎 陽介 : 内定者研修に尽力したので、特別賞与として金一封を加算します。
鳥羽 誠一郎 : 内定者研修に尽力したので、特別賞与として金一封を加算します。
高尾 遼 : 内定者研修に尽力したので、特別賞与として金一封を加算します。
村上 雅彦 : 内定者研修に尽力したので、特別賞与として金一封を加算します。
杉本 育代 : 英文契約書翻訳に尽力したので、特別賞与として金一封を加算します。

【報 奨】

- 山口 健哉 : 勤務管理システムの開発に尽力したので、金一封の報奨とします。
花井 正史 : 技術翻訳マーケットの開拓に尽力したので、金一封の報奨とします。
田上 順一 : 単価交渉に尽力し成果を上げたので、金一封の報奨とします。
山田 武司 : 英語要員の採用面接に尽力したので、金一封の報奨とします。
藤田 英理沙 : 顧客信任を得て有利な増員交渉に資したので、金一封の報奨とします。
前園 和洋 : 顧客信任を得て要員交替交渉に資したので、金一封の報奨とします。
村上 雅彦 : 内定者研修計画策定に尽力したので、金一封の報奨とします。
藤井 豪彦 : 新卒採用活動に尽力したので、金一封の報奨とします。
横尾 雄太 : 当社顧客での増員交渉に資したので、金一封の報奨とします。
軽部 あゆみ : 顧客信任によく応えたので、金一封の報奨とします。
岩崎 智之 : 顧客信任を得て要員交替交渉に資したので、金一封の報奨とします。
井之上京太郎 : 株式管理システム保守に尽力したので、金一封の報奨とします。
松崎 吉伸 : 客先現場チーム編成に尽力したので、金一封の報奨とします。
浅岡 仁美 : 顧客信任を得て当社の信用を向上させたので、金一封の報奨とします。
杉本 育代 : 当社の当期求人活動に尽力したので、金一封の報奨とします。

【資格報奨】

- 室賀 義幸 : 基本情報技術者試験合格につき、金一封の報奨とします。

【見舞金】 以下の各位に慶弔見舞金規定 第 8 条各項該当の見舞金を支給します。

- | | | | | | | |
|-------|-------|--------|------|-------|------|------|
| 花井正史 | 田上順一 | 澤 満 | 小林国人 | 藤田英理沙 | 湊 真明 | 村上雅彦 |
| 森藤健太 | 堤 真沙美 | 大田勇輔 | 木村雅志 | 黒木孝則 | 村上順一 | |
| 横尾雄太 | 軽部あゆみ | 室賀義幸 | 安藝信良 | 岩崎智之 | 小鮎陽介 | 高尾 遼 |
| 鳥羽誠一郎 | 柳沢明彦 | 井之上京太郎 | 井上大地 | 佐粧 渚 | 中條一輝 | |
| 樋口恭兵 | 正橋宏基 | 若松慎吾 | 松崎吉伸 | 菊野武司 | 金澤和也 | 仲地本輝 |
| 平野滉季 | 水上貴博 | 矢澤達也 | 小野敬二 | 山内徹人 | 小野洋輔 | 広瀬伸義 |

【 人 事 】

塙 かおり : 平成 25 年 12 月 2 日を以って契約社員とし、技術翻訳 G に配属します。
因幡実誉子 : 平成 25 年 12 月 2 日を以って採用し、技術翻訳 G に配属します。
齋藤 隆夫 : 平成 25 年 12 月 5 日を以って採用し、係長代理で総務部に配属します。
櫻庭 智美 : 平成 25 年 12 月 16 日を以って研修生として受入れ、総務部に配属します。
日向 直毅 : 平成 26 年 1 月 1 日を以って、技術翻訳 G に配属します。

【 処分 】

横尾 雄太 : 大幅遅刻の頻発により会社の信用を失墜させた。従業員就業規則第 45 条 4 項に照らし、同第 46 条 1 項(1)の訓戒処分とする。
日向 直毅 : 再三の注意にも係らず、業務連絡は改善されず、従業員就業規則第 32 条 1 項(7)に照らし、同 46 条 1 項(2)の減給処分とする。

【 弔事 】

村上雅彦主任のご母堂様には、平成 25 年 12 月 10 日に逝去されました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。尚、葬儀はご親族密葬とのことです。

【 営業協力依頼 】

客先の現場で勤務されている各位は、プロジェクト拡大や要員の増大計画等をいち早く察知できる立場にあります。そのような情報を察知した時には、確定情報でなくてかまいませんので、営業職者へ一報をお願いします。月報への記載ではタイミングを逃す恐れがあるので、タイムリーに連絡をお願いします。

【 内定者への費用負担 】(内規)

以下の費目に関しては会社負担とし、それ以外は内定者の個人負担とする。

1. 内定者集合研修参加への交通費及び宿泊費
 - ・ 自宅最寄り空港から羽田空港への往復航空券を社給する。
 - ・ 自宅最寄りの新幹線駅より都区内の学生割引往復運賃を清算支給する。
 - ・ 宿泊場所は会社費用で用意する。
2. 早期社内研修期間中の研修参加費は会社規則により支給する。
3. 卒業式参加の為の旅費及び宿泊費
 - ・ 羽田空港から学校最寄り空港への往復航空券を会社から支給する。
 - ・ 都区内より学校最寄りの新幹線駅までの往復運賃を会社より支給する。
 - ・ 実家以外での宿泊を必要とする場合は、会社費用で宿泊先を用意する。

【 納会 】

例年どおり以下の要領で納会を実施しますので、皆さん奮って参加ください。

日時：平成 25 年 12 月 27 日 (金) 18:00～21:00

場所：本社

以上